

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場	対象年度	令和4年度
------	--------------------	------	-------

【 目 次 】

I.	履行確認・評価	1
	1. 維持管理業務	1
	(1) 清掃	
	(2) 保守・点検	
	(3) 保安・警備	
	(4) 小規模修繕	
	(5) 備品購入	
	(6) 防犯・防災対策	
	(7) 料金徴収業務	
	2. 運營業務	3
	(1) 利用実績	
	1) 利用者数等（又は入居率等）	
	2) 施設稼働率	
	3) 教室・イベント等参加者数	
	(2) 運営企画	
	(3) 受付・接客	
	(4) 広報	
	(5) 情報管理	
II.	サービスの質の確認・評価	5
III.	財務状況の確認・評価	6
	1. 事業収支	
	(1) 収入	
	(2) 支出	
	2. 経営分析指標	
IV.	総合評価	7
	1. 目標	
	2. 評価結果	
附表	経営状況分析シート	9

※必要に応じて項目を追加・削除する。

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場	対象年度	令和4年度
指定管理者	株式会社沖縄ダイケン 指定期間: 令和4年4月～令和7年3月	所管課	土木建築部 都市計画・モノレール課

I. 履行確認・評価

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉 トイレ、EVホール、 階段、管理室の清 掃及びごみ搬出	○	○	毎日1名で清掃 実施	事業計画のとおり 実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとお りに実施されている。
〈定期清掃〉 トイレ、EVホール、 階段の定期清掃	○	○	1回/1か月の定 期清掃実施	事業計画のとおり 実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとお りに実施されている。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
年間維持管理計画 に基づき業務を実 施 ・駐車場設備保守 点検 ・昇降機保守点検 ・トイレ脱臭・便器 洗浄器具の設置及 び保守点検 ・駐車場管制設備 保守点検 ・電気保安設備保 守点検 ・消防設備保守点 検	○	○	業務仕様書に基 づき各点検を実 施	事業計画のとおり 実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとお りに実施されている。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安業務	○		24時間有人での 管理体制により夜 間巡回実施	事業計画のとおり 実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとお りに実施されている。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
100万円未満の駐 車場の修繕	○	○	LEDライトの交換 (2階、4階)	事業計画のとおり 実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとお りに実施されている。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
必要に応じた備品の購入	○		購入なし		整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○		消防訓練を実施	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
料金徴収業務	○		毎日の料金徴収	料金徴収フロー図と異なる処理が2件あった。	不整合	料金徴収フロー図と異なる不適正な処理が3月に2件あった。 R5.7月現在は業務改善されている。

※必要に応じて項目を追加・削除して記入すること。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

1. 維持管理業務 取組改善案	料金徴収業務については、再発防止策の実行を確実にいき、業務仕様書及び料金徴収フロー図のとおり適正に実施すること。 料金徴収以外の業務については、業務仕様書で定めるとおりに実施されており問題ない。
--------------------	--

※「1. 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度($\alpha + 1$ 年度)の主な取組改善案を記入すること。

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		令和3年度実績	事業計画 (目標値)	令和4年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
利用者数	駐車場利用台数	109,594	292,000	153,440	140.0%	52.5%	定期利用、一般利用共に増加しており、コロナ禍からの回復が見られる。 ただこ浦西駅の利用者数は昨年度比約143%の増で、利用台数はほぼ同率の増加率となっており、モレールへの乗り換えが促進された。
	定期駐車契約件数	478	893	647	135.4%	72.5%	
	売上高	36,377,710	52,662,000	60,461,460	166.2%	114.8%	
					評価(①利用状況)		B

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

2) 施設稼働率

		令和3年度実績	事業計画 (目標値)	令和4年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
平日平均駐車台数		394.4	600	543.6	137.8%	90.6%	稼働率向上している
土日平均駐車台数		110.7	200	202.6	183.0%	101.3%	休日の利用増に向けた取り組みが必要
回転率 (1区画当たりの1日の利用回数)		0.3	0.80	0.42	140.0%	52.5%	回転率は前年度比で上昇しており、平均駐車時間が長いことも施設設置目的に沿っている。
平均駐車時間 (1台当たりの平均駐車時間)		3.31	3.5	3.94	119.0%	112.6%	
修正回転率(回転率×平均駐車時間) (1区画当たりの平均占有時間)		0.99	1.04	1.65	166.7%	158.7%	
施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。					評価(①利用状況)		

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開館日数〉	年中無休	条例に基づき実施されている。	整合	条例、業務仕様書で定めるとおりに実施されている。
〈開館時間〉	5:00 - 25:00	条例に基づき実施されている。	整合	

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
電話対応、定期券受付等	○		電話対応、定期券受付を実施。	適切に対応している。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
広告宣伝の実施	○		ラジオCM、那覇空港デジタルサイネージ広告、チラシポスティングにより実施した。	適切に実施している。	整合	事業計画に基づく内容で実施されている。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報管理	○		書類情報媒体等は施錠可能なキャビネットに保管。	重要書類はキャビネットに入れ施錠し、部外者が入っても見られないように管理している。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
自動販売機事業	○		駅のバス停近くに飲料自動販売機4台を設置し、常時運営を行った。	毎月の収入報告及び帳簿により状況を確認した。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	効率的な宣伝広告により認知度が高まり、定期、一般利用共に新たな利用者獲得に繋がっている。下半期からはモノレール沿線でのイベント開催の増に連動して、一般利用者が増加する傾向が見られ、今後も利用者は増加するものと見込まれる。
-----------------------------	--

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(a+1年度)の主な取組改善案を記入すること。

II. サービスの質の確認・評価

アンケート実施方法	ゆいレール祭りで利用者にアンケート		回答者数		アンケート内容		別紙参照	
評価項目	第三者(利用者等)評価				指定管理者	現状分析・課題		
	令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価					
維持管理業務	施設・設備管理 (満足度)100%(※1) ・満足58% ・やや満足40% ・やや不満1% ・不満0%	(満足度)90%(※1)	(満足度)100%(※1) ・満足68% ・やや満足32% ・やや不満0% ・不満0%	S	常時、快適に利用できるよう、専門スタッフによる設備の保守管理と日常清掃を行ってきました。 R4.7月からは窓口で定期券購入者へのクレジットカード支払いに対応しております。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われる。		
			(改善要望) クレジットカードに対応してほしい キャッシュレスの支払いを希望					
運営業務	接客対応 (満足度)99%(※1) ・満足65% ・やや満足35% ・やや不満0% ・不満0%	(満足度)90%(※1)	(満足度)98%(※1) ・満足38% ・やや満足60% ・やや不満2% ・不満0%	S	定期的に業務従事者全員を対象に教育研修を行ってきました。安全を第一に考え、挨拶と笑顔での対応を心がけることで利用者に対応します。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われる。		
			(改善要望) 毎日の挨拶がうれしい。元気がでる。年末年始も全日対応してもらえると良い。					
施設・設備	施設・設備 (満足度)97%(※1) ・満足63% ・やや満足37% ・やや不満0% ・不満0%	(満足度)90%(※1)	(満足度)99%(※1) ・満足55% ・やや満足44% ・やや不満1% ・不満0%	S	施設環境に関して、清掃や案内表示等の工夫を増やしていきたいと思えます。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われる。		
			(改善要望) 駐車場に入る為に遠まわりしないといけないのが、少し不便。駐車場自体は、利用しやすい。 利用者が増えて、上層階に止めることが多くなった					
施設案内	施設案内 (満足度)93%(※1) ・満足54% ・やや満足43% ・やや不満3% ・不満0%	(満足度)90%(※1)	(満足度)88%(※1) ・満足57% ・やや満足31% ・やや不満12% ・不満0%	A	案内表示に関しては少しでもわかりやすい表示を心がけています。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われる。		
			(改善要望) 案内表示板をもっと増やしてほしい。 周辺の案内表示を追加してほしい					
安全性	安全性 (満足度)96%(※1) ・満足59% ・やや満足40% ・やや不満1% ・不満0%	(満足度)90%(※1)	(満足度)100%(※1) ・満足46% ・やや満足54% ・やや不満0% ・不満0%	S	定期的に場内の巡回を行い、安全性を高めております。今後とも安全・安心を進めて使いやすい施設としていきます。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われる。		
			(改善要望) すべて良い。トイレが綺麗です。 逆走の防止をしてほしい					
総合評価 (各評価項目の平均)	(満足度)98%	(満足度)90%(※1)	(満足度)98%	評価 (②満足度)	(自己評価)			
				S				

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定すること。
※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

※1 満足度とは、指定管理者が提供するサービスに対する利用者の満足度のことをいうものとし、回答選択肢のうち、中位を超える割合により算定するものとする。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均
各評価項目においてはそれぞれの満足度
S : 90%以上
A : 80%以上、90%未満
B : 70%以上、80%未満
C : 70%未満

II. サービスの質の確認・評価 取組改善案	施設の案内表示が分かりにくい箇所があるため、看板の設置を増やす等検討する。 概ね利用者が求めている水準は達成できていると思われるが、今後はさらに利用台数の増加が見込まれるため、アンケート結果を分析し、改善を要するものは早めの取り組みが必要。
---------------------------	---

※II. サービスの質の確認・評価の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(α+1年度)の主な取組改善案を記入すること。

Ⅲ. 財務状況の確認・評価

1. 収支

(1) 収入

収入項目	令和3年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和4年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
利用料金収入	一般利用駐車料金	18,363,020	20,200,000	37,123,560	202.2%	183.8%	
	定期駐車料金	18,014,690	17,482,000	23,337,900	129.5%	133.5%	
	計	36,377,710	37,682,000	60,461,460	166.2%	160.5%	
指定管理料	16,166,944	0	0	0	-	-	
自主事業収入	自動販売機収入	560,564	480,000	624,303	111.4%	130.1%	
	計	560,564	480,000	624,303	111.4%	130.1%	
合計(A)	53,105,218	38,162,000	0	61,085,763	115.0%	160.1%	
(現状分析・課題)							
利用料金収入は、61,085千円となり新型コロナウイルスの影響があった中、昨年度比で約166%の増となっており順調に売上を伸ばしている。							

(2) 支出

支出項目	令和3年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和4年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
人件費	26,216,760	22,000,000		26,940,877	102.8%	122.5%	
消耗品費	571,934	351,000		549,133	96.0%	156.4%	
通信運搬費	90,139	128,000		90,021	99.9%	70.3%	
交通費	0	0		12,630	#DIV/0!	#DIV/0!	
広告宣伝費	8,208,288	240,000		937,200	11.4%	390.5%	
水道光熱費	3,267,958	2,868,000		4,693,685	143.6%	163.7%	電気料金の増
租税公課	1,228	0		1,200	97.7%	#DIV/0!	
支払手数料	26,400	0		223,206	845.5%	#DIV/0!	銀行手数料値上げのため
リース料	105,444	323,000		116,464	110.5%	36.1%	
委託費	1,638,828	1,478,000		1,641,028	100.1%	111.0%	
保険料	274,165	428,000		245,635	89.6%	57.4%	
業務委託費	8,329,200	8,455,000		8,329,200	100.0%	98.5%	
修繕費	0	800,000		110,000	#DIV/0!	13.8%	
雑費	80,400	611,000		80,400	100.0%	13.2%	
固定・剰余納付金	0	300,000		14,500,000	#DIV/0!	4833.3%	売上増に伴う剰余納付金
合計(B)	48,810,744	37,982,000	0	58,470,679	119.8%	153.9%	
(現状分析・課題)							
エネルギー価格の上昇に伴う電気料金の増となり、銀行手数料も値上げにより増加している。 また、当初計画より利用料金収入が大きかったため、利用料金収入に応じて県に納付する剰余納付金が大幅増となっている。							
※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。							
※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。							

2. 経営分析指標

評価指標	令和3年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和4年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	4,294,474	180,000		2,615,084	60.9%	1452.8%	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(B))	8.1%	0.5%		4.3%	52.9%	907.6%	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	68.5%	98.7%		99.0%	144.5%	100.2%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	53.7%	57.9%		46.1%	85.8%	79.5%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	3.4%	3.9%		2.8%	83.6%	72.1%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	445	347		287	64.3%	82.7%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)	148			0	0.0%		指定管理料はR3まで (R3駐車台数109,594台)
(現状分析・課題)							
指定管理料はR1～R3年度までの措置。R4年度からは自治体負担がなくなった中、利用者も増加し収益も順調に拡大している。							

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

評価(③財務状況)	A
-----------	---

【評価基準(③財務状況)】
収益率(事業収支/収入合計)
A: 0%以上
B: -5%以上、0%未満
C: -5%未満

Ⅲ. 財務状況の確認・評価 取組改善案	令和4年度以降は利用料金収入での管理運営となり、引き続き積極的な利用者の獲得が求められる。モノレール沿線のイベント時や空港利用者の利用も増えていることから、一般利用者への認知度向上が図られれば、さらなる収入増加が見込める。
------------------------	---

※「Ⅲ. 財務状況の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(α+1年度)の主な取組改善案を記入すること。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支／収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入／収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出／利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料／利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標設定の考え方	
成果指標	①利用状況	定期駐車契約件数	794	843	893	893	駐車場設置目的に照らし、運用の目安として、定期契約者利用を8割～9割程度とする。
	②満足度	満足度	90%	90%	90%	90%	
財務指標	③財務状況	収益率	4.0%	4.0%	4.0%	4.0%	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和3年度	事業計画 (目標値)	令和4年度		現状分析・課題	評価 (点数)	取組改善案	令和5年度 目標値		
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	利用台数	478	893	647	135.4%	72%	新型コロナウイルスの影響により、目標値よりも大きく減少している。	C (-10)	目標設定の変更と利用台数の拡大の取り組みの実施	794
	②満足度	満足度	98.0%	90.0%	98.0%	100.0%	109%	全項目で90%以上のS評価となっており、概ね利用者の求める水準に達していると評価できる。	S (20)	更なる満足度の向上のため、利用者アンケートを分析する。	90%
財務指標	③財務状況	収益率	8.1%	8.0%	4.3%	53.1%	54%	収益率は安定している。広告宣伝の効果により利用者増のため収益率が向上した。	A (5)	収益率が高いので安全対策等を実施する。	4.0%
活動指標	④重点取組事項	利用者増加に向けた広告宣伝の実施(定期利用者)	478	893	647	135.4%	72%	定期利用者は増加しており、定着率も高い傾向がある。	S (10)	定期利用者が増加することで設置目的を達成することが可能となるので、適切な管理体制を構築する。	794
総合評価		新型コロナウイルスの影響を受け、当初の事業計画を下回った評価となっているが、前年度と比較すると順調に利用者数を増やしており、財務状況は良い。利用者満足度は高評価を維持しており、今後も快適なサービスの提供を期待する。令和5年度以降の目標値は、当初開業時の想定よりも幸いインター線の工事遅れや駅周辺開発の遅れの影響があることから、下方修正する。						A (25)			

※重点取組事項の「評価指標」には具体的な取組内容を記載すること。

※「総合評価欄」には、モニタリングの実施結果に基づき、施設の管理運営が適正に行われているか所見を記載すること。

※「現状分析・課題」、「取組改善案」は6-I～IIIから転記する。

※「α+1年度目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

②満足度

総合評価における満足度(各評価項目の平均値)

S : 90%以上

A : 80%以上、90%未満

B : 70%以上、80%未満

C : 70%未満

③財務状況

収益率(事業収支/収入合計)

A : 0%以上

B : -5%以上、0%未満

C : -5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

S : 目標を大きく上回る

A : 目標を概ね達成

B : 目標を下回る

C : 目標を大きく下回る

【各評価項目点数】

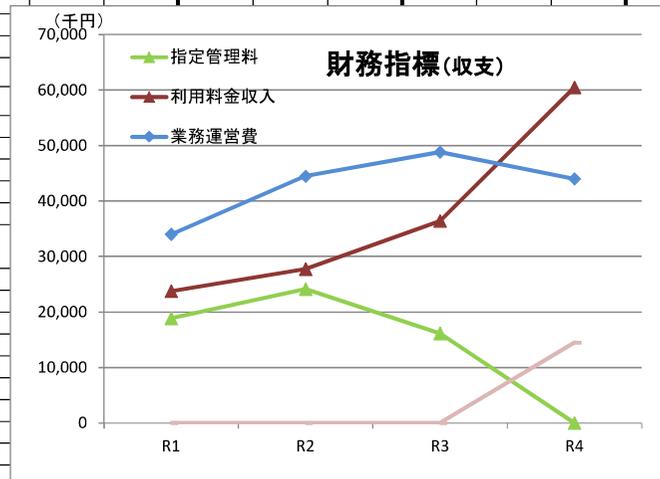
	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	—	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

【総合評価基準】

	総合評価基準	
S	40点以上	かつ各評価項目においてC評価がないこと
A	25点以上	
B	10点以上	
C	5点以下	

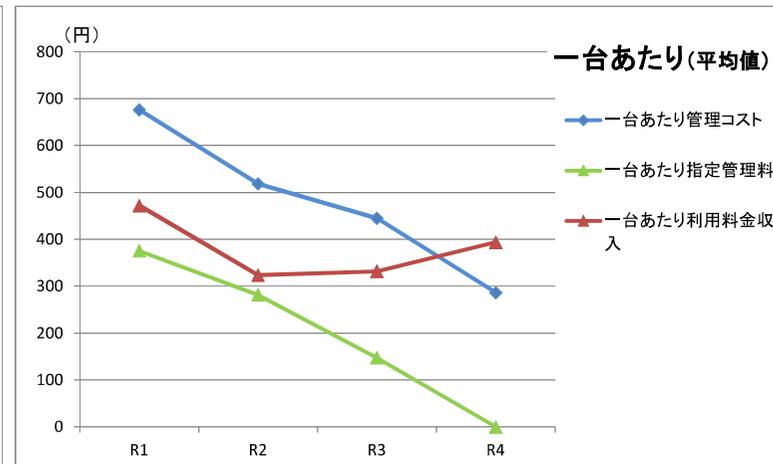
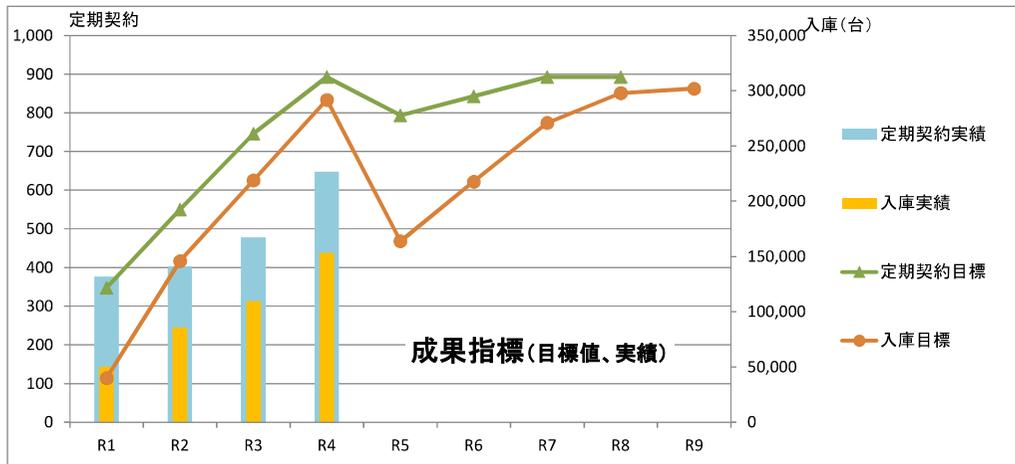
経営状況分析シート【施設名称:てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場】

指標		指定管理(利用料金制)																					
		単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19		
成果指標	入庫台数	入庫目標	台	40,000	146,000	219,000	292,000	164,000	218,000	271,000	298,000	302,000	306,000	309,000	321,000	321,000							
		入庫実績	台	50,281	85,767	109,594	153,440																
		目標比	%	126%	59%	50%	53%	0%	0%	0%	0%	0%											
	定期駐車契約件数	定期契約目標	台	348	550	747	893	794	843	893	893												
		定期契約実績	台	377	403	478	647																
		目標比	%	108%	73%	64%	72%	0%	0%	0%	0%	#DIV/0!											
財務指標	指定管理料	千円	18,878	24,132	16,167	0																	
	県負担割合(指定管理料/管理費)	%	56%	54.2%	33.1%	0.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!												
	利用料金収入	千円	23,754	27,747	36,378	60,461																	
	その他(自販機設置等)	千円	—	—	560	624																	
	利用料金比率(利用料金/収入)	%	56%	53.5%	68.5%	99.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!												
	収入計	千円	42,632	51,879	53,105	61,085	0	0	0	0	0												
	沖縄県への納付金	千円	—	—	—	14,500																	
	県納付割合(納付金/管理費計)	%	—	—	—	24.8%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!												
	業務運営費	千円	33,996	44,512	48,810	43,971																	
	利用料金比率(業務運営費/収入)	%	80%	85.8%	91.9%	72.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!												
	管理費計	千円	33,996	44,512	48,810	58,471	0	0	0	0	0												
	収支	千円	8,636	7,367	4,295	2,614	0	0	0	0	0												
	収益率(収支/収入計)	%	20%	14.2%	8.1%	4.3%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!												
	/単位	一台あたり管理コスト	円	676	519	445	287	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!											
一台あたり指定管理料		円	375	281	148	0	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!												
一台あたり利用料金収入		円	472	324	332	394	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!												



※施設の特性に応じて、経営状況の分析に適した指標の追加・削除や、表示方法の修正を行うこと。

※グラフは直近10年間の実績で作成すること。指定管理者制度導入前に直営の期間がある施設については、指定管理者制度導入直前1年間のデータも含めて作成すること。



実績変動の要因分析

令和4年度	指定管理料はなし。収入だけで管理運営を行ったが、収入は伸びており、県への剰余納付金14,500千円を納付した。
令和3年度	指定管理料最終年度。
令和2年度	新型コロナウイルス感染症の影響により緊急事態宣言発出期間あり。定期利用、一般利用共に利用者数減少。
令和元年度	運営開始は10月1日。指定管理料や駐車台数、売上に関しては半年分の合計。